

炊き出しボランティアとは

- ◆1995年に発生した阪神淡路大震災。避難所に路上生活者の方が長く居られない状況もありました。「神戸の冬を支える会」はそうした状況に対して、温かい食事の提供を行う炊き出し支援を始めました。現在、支援内容は炊き出しを始め健康相談、散髪、法律相談など多岐にわたっています。
- ◆兵庫民医連では、毎年「神戸の冬を支える会」と一緒に支援活動を行なっています。医師・看護師をはじめ病院スタッフと医系学生が一緒になって、テントの設営、炊き出しの準備、健康調査アンケート活動に取り組んでいます。この取り組みは、神戸新聞でも取り上げられました。
- ◆ボランティア後は医系学生の交流会を予定しています。みなさんご参加ください。



(第3種郵便物認可)

12/29

神戸新聞

14

2014年

寒空の下、炊き出しに並ぶ人たちは28日午後、神戸市中央区加納町6 (撮影・風斗雅博)

NPOが今年も神戸で炊き出し



震災では、簡易宿泊所や路上で生活しながら港湾などで日雇い仕事をしていた人々の多くが行き場を失った。住居がないことで被災者と見なされず、避難所を追い出されたり、食料が支給されなかったりしたという。

同会は95年11月に結成。翌月、東遊園地に「冬の家」と名付けた大きなテントを張り、

大みそかは50人がそこ

で過ごした。以降、年末年始に必ず冬の家を開き、生活困窮者を支援し続ける。リーマン・ショックがあった2008年末には、派遣切りにあつた人々も炊き出しに詰め掛けた。

こうした活動とともに、同会は10年末から兵庫県の委託を受け、国庫補助事業として年間を通じて生活困窮者

困窮者支え20回目の冬

阪神・淡路大震災が起きた1995年、日雇い労働者らが冬を越せずに路上で死するケースが相次いだことを受け、NPO法人「神戸の冬を支える会」が神戸市中央区の東遊園地で始めた年末年始の炊き出しが、今年も28日に始まった。午後から冷たい雨が降る悪天候の中、約1200人が列をつくり、温かい食事で一息ついた。

(高田康夫)

補助事業、本年度で終了「一律支援、国が後押しを」

の相談対応や一時宿泊所の提供などを全県で担ってきた。ただ、来年4月の生活困窮者自立支援法施行で事業は終了。県や各市に一部費用負担が発生するようになるため、従来通りに実施できるかは不透明なのが実情だ。

13年度の相談者は年間約1200人。年末年始の9日間だけで延べ2000人を超え、同会はスタッフを増員して対応してきた。今後、会の運営が厳しくなる事態も想定され、青木茂幸事務局長(55)は「県内全体で一律の支援が受けられるよう国がバックアップするべきだ。震災20年を超えても『冬の家』を続けられるよう踏ん張りたい」としている。

冬の家は1月5日まで。同6、10日は尼崎市東七松町1の楠公園で炊き出しがある。年末年始の相談はフリーダイヤル0120・0188802(4日までの午前10時～午後4時)

◆◆◆昨年参加者の感想◆◆◆

- ◆貧困が直接その人の健康に影響していることが分かりました。今後医療従事者として患者さんと接する際、その人の生活背景を知ることが大事だと思いました。今回の対話活動は良い機会になりました。(看護学校3回生)
- ◆人間関係、健康などに問題がある人々にとって、この世界は生きにくいことを実感した。医療と貧困層をつなげるべきだと思った。(医学部2回生)
- ◆ずっと寒いで野宿をしなければならぬことの大変さを知りました。医療に関する知識だけではなく、社会がどのような現状であるかということに常に目を向けながら医療を行っていかねばならないと感じました。(高校2年生)

ホームレス支援炊き出しボランティア ～学生ボランティア募集中！～



と き： **12月28日（水）10:00～16:00**【雨天決行】

集 合：JR三ノ宮西口改札 9:40

と ころ：三宮・東遊園地（14時から神戸国際会館で学習会）

対 象：医学生 看護学生 薬学生 医療職を目指す高校・予備校生

締 切：12月20日（火） ※ボランティア保険登録のため

【活動の内容】

- ・健康調査アンケート
- ・医師や看護師、MSWによる医療相談活動
- ・温かい食事を提供するお手伝い
- ・テント設営 etc…
- ・14時から神戸国際会館701号室で学習会

【服装】

- ◆防寒・動きやすい服装



☆お問い合わせ・お申込み☆

兵庫民医連・医系学生ボランティア係 ☒ kangakusei@hyogo-min.com（右記 QR コードからでも可）

件名に『炊き出しボランティア参加希望』、本文に『学校名・学年・学部学科・氏名・年齢・住所（ボランティア保険登録のため）

（当日連絡のとれる）電話番号』を入力ください。

—兵庫民医連—